

縦の木会 (デンソー山岳部OB会)

4 月度 例会 個人 山行報告書		報告者	藤田	参加メンバー	CL: 藤田勝啓 SL: 津田廣一 町田修、浅田由徳、竹内幹雄 金子清、杉浦和重、天野広 油井武、上田正博、井出敏子 ゲスト: 井出敦夫、津田利栄子 上杉由紀子 14名
		報告日	4月11日		
山城	岐阜	山行日	2022年4月7日(木)		
山名	納古山 633m				
山行目的	・縦の木会 春例会		コースタイム		

配布先
総会参加数
山行: 1
リーダー
原紙:
会事務局



晴れ
年金会館 6:50-道の駅ロックガーデンひちそう 8:45
登山口駐車場出発 9:13-休憩 9:50~10:00
納古山 10:50~11:40-休憩 12:20~40
登山口駐車場 12:55-解散 13:00



恵那山



御嶽山



のこりん



飛騨川

〈山行報告〉納古山は飛騨川沿いの上麻生駅の西にそびえる。山頂からは白山、御嶽山、恵那山まで360度の展望が得られる。道の駅ロックガーデンひちそうに14名全員集合して分乗後、登山口駐車場を目指す。林道入口の左側に位置する中級コースを過ぎた辺りから砂利道になり、段差で車体の下回りを擦った。駐車場で恒例のラジオ体操をしてから無風快晴の下、出発。下見山行では林道を行き過ぎて、木和谷初級コース入口を見誤ってしまったので注意!した。初級コースは雑木林に囲まれた傾斜の緩い登山道で森林浴やハイキング気分が登れる。コース入口にはネコノメソウやショウジョウバカマの小さな群生が見られた。塩の道コースとの分岐で休憩。先回下見山行でも休憩した場所で「阿吽の呼吸」で小休止。ここから頂上まで50分程の登りが続くが、所々で薄紅色のミツバツツジや淡いピンク色のアカヤシオが目を癒やしてくれる。出発して1.5時間強で納古山に到着。暑くもなく寒くもなく、山頂は優しく迎えてくれた。オリオン座の三つ星M42星雲から来たと言われる納古山に住む妖精「のこりん」も歓迎してくれているようだ。(写真参照) 贅沢は言えないが展望の点では下見の方が良かった。恵那山と御嶽山が春かすみの先にうっすらと見えたが山座同定は今一盛り上がらなかった。ランチとおしゃべりで小一時間、山頂に滞在した。下りでちょっとしたハプニング有り。Sさんの登山靴の靴底が剥がれかけてしまったが、井出さんがすかさず



ミツバツツジ



アカヤシオ



下山の休憩



ネコノメソウ



ショウジョウバカマ

確認 (リーダー) 藤 22/04/11 田
作成 (報告者) 藤 22/04/11 田

テープで靴底を固定してくれた。流石です。ありがとうございます。
Sさんは両足ともに靴の上からテープ巻きにされて歩きにくそうであった。下山も休憩を入れながら、ゆっくり話しをしながら歩いて1時間強で駐車場に着く。
天候に恵まれ楽しく無事に登山できてメンバー全員に感謝致します。



山頂の集合写真